

広報

# ぴっぴ

4

April  
2022  
No.763





# 令和4年度 町政執行方針

3月7日に招集された第1回町議会定例会で、村中町長と北川教育長から令和4年度に向けた方針が示されました。その概要をお知らせします。



村中 一徳 町長

本町の人口は、令和2年の国勢調査でピーク時の約4割となる3,520人となっています。依然として、都市部への人口集中と少子高齢化が急速に進み、過去に例のない極めて難しい時代を迎えています。

新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活を大きく変化し、町民の皆様には、長期間にわたりマスク着用や手指消毒など自主的なご努力に心より感謝とお礼を申し上げます。

本町は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指すことを宣言します。具体的な取り組みは、本年度中に策定する「比布町温暖化対策実行計画」に記載します。

令和6年には、開拓の跡が下ろされてから130年の節目を迎えます。素晴らしい比布町を10年後、20年後、そして、100年後の未来の子どもたちにも引き継ぐため、様々な行政課題の解決に向けて一つ一つ着実に前進できるように、町政を進めます。以下、施策の概要を申し上げます。

## 【育】(子育て)

安心して子どもを産み育てることができるまちづくり

児童福祉は、保育希望の低年齢化が今後も見込まれるため、くるみ保育園及びうれしば保育園びつぷとも連携し、これまで同様、円滑な入所と健やかに過ごせる保育環境の提供に努めます。

入園前の支援は、子育て支援センターを中心に、親子のふれあいの場として、こどものひろばを開催し、育児相談などのサポート体制の充実に努め、特別な支援を必要とする乳幼児については、各保育園や上川中部こども通園センターなど関係機関との連携を図ります。

うれしば保育園びつぷは、本年度に移転が予定され、3歳未満児の受入体制の整備がさらに図られる見込みです。くるみ保育園の園舎建設は、認定こども園として開園できるよう、事業主体の社会福祉法人大悲会と協議を継続します。認定こども園は、施設規模や経営展望など、調査研究する課題も多くあります。多様化するニーズに応え、

安心して産み育てる環境を整えることが必要ですので、早期の認定こども園開園に向けて議論を深めます。

障がい福祉は、障がいのある方の支援体制を構築し、本年度より近隣4町で上川中部福祉事務組合を共同開設します。開設後も、上川中部基幹相談支援センター「きたよん」を中心に、利用者への適切なサービス提供を図り、さらなる支援体制の充実とサービスの安定供給に努めます。

教育は、子ども一人ひとりの発達段階に応じて求められる思考力、判断力、表現力、主体性を持つて多様な人々と協働して学ぶ態度を育成し、「生きる力」を義務教育9年間で育んでいくことが重要です。基本となる「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の調和のとれた質の高い教育を提供します。

また、文化やスポーツ、学習活動などを生涯にわたる楽しみ、心豊かな生活を送ることができるよう、教育委員会と緊密な連携を図り、教育行政推進に取り組みます。本年度から、現在の小・中学校を「義務教育学校」とし

てスタートします。これまでの小中一貫教育をさらに充実させるために、学校づくり指針に基づき、義務教育9年間の系統性を踏まえた一貫性のある教育活動を展開します。

また、「コミュニティ・スクール」を基盤とした地域との相互連携を図り、目標やビジョンを全体で共有し、地域とともに学校づくりを目指します。社会教育は、自主的に学び続けられる機会を提供し、「誰にでも開かれ、家庭、学校、地域、行政がつながる社会教育の推進」に向けた取り組みを進めます。

「運動と食による脳の活性化事業（ピカツ事業）」は、全世代に対し、運動が苦手な人にも、楽しいと思える取り組みを広げながら、食による健康づくりも推進します。老朽化する各スポーツ施設は、計画的な改修を行い、適切な維持管理と効率的な運営に努めます。

## 【職】(しごと)

働く人を応援するまちづくり

近年は、感染症の影響による農産物の需要の落ち込みや資材・燃油価格の高騰など新



たな課題も生じています。国では、水田対策の見直しを予定し、今後の農業の行方を左右しかねない大きな見直しと認識しています。生産者や関係機関と情報を共有し、地域農業再生協議会を中心に、本町農業の方向性について議論を重ねます。

外食産業などの需要が減少し、生産者は、主食用米から飼料用米などへの緊急的な作付転換に努めたにもかかわらず、米価下落が現実となりました。このため国の地方創生臨時交付金も活用しながら次期作への営農経費の一部を支援するとともに、関係機関や生産者と連携し、需要に応じた生産を推進します。

令和3年度は、農協と男山株式会社が協力し、比布町産酒造好適米を使用した地酒が発売されました。「必ず富む」という願いを込めて「必富」と命名されたお酒を、ぜひ町民の皆様にもご賞味いただき、贈答品などにもご利用いただければと思っています。

農地流動化対策は、流動化が促進され、担い手への集積率が着実に増加しています。本年は、対策最終年としてさ

らなる集積率の増加を目指し、今後は、スマート農業など担い手が行う生産基盤の強化について研究します。所得を確保する青果物への取り組みは、一層重要になると考えます。作付け拡大や品質向上など、農業者や農業団体の取り組みを支援します。

3期目を迎えた冬いちごの生産について、課題を一つ一つ解決され、今期は初期生育での株づくりに重点が置かれました。収穫は、前年より2週間程度遅れたものの順調に推移し、高評価をいただきました。引き続き、生産者や農協、研究機関、町が一体となり、冬いちごの栽培技術確立に努めます。

昨年、「びつぷいちご」が誕生して100年を迎え、実行委員会が中心となり、町内飲食店と連携した「びつぷいちご紹介キャンペーン」の実施や「びつぷいちごサイダー」の開発などの記念事業が実施され、町内外への認知を広げることができました。本年度も一部の事業を継続し、「びつぷいちご」の振興に努めます。

花きは、緊急事態宣言などが発出される度に販売環境が

大きく左右される厳しい状況ですが、本年度も技術向上と生産者育成強化のため、生産振興会の活動に支援します。畜産は、外食需要や国内消費の動向により、いまだ予断を許さない状況が続く、畜産振興会と情報交換を行うとともに、家畜導入などに対する支援を継続します。

日本型直接支払制度は、組織における共同活動や生産条件の改善並びに低減農業農業推進の観点から、引き続き支援します。また、多面的機能支払交付金は、農地や水路などを維持するための活動方法の検討や地域課題の共有が行われました。今後、活動組織の広域組織へ移行できるよう、大雪土地改良区とともに推進主体として協力します。

さらに、農業分野も持続可能な食料システムを構築する動きがあります。本町も学校給食での有機農産物の活用や付加価値を生む可能性を秘めた有機農業の取り組みについて検討します。

土地改良事業は、注目されているスマート農業を進める上で、これからの農業生産基盤として必要不可欠な事業で

す。「拓進地区」は、事業の円滑な推進と早期の完了に向け、引き続き農家負担の軽減対策を講じます。「旭地区」は、本年、地区の一部で実施計画の策定が開始されます。

新規就農や親元就農への支援は、次代を担う農業者や関係機関と積極的に情報交換を行うとともに、創造性に満ちた担い手の育成に努めます。林業は、町有林の伐採を進めるとともに伐採跡地の植栽、保育事業を実施します。また、旭川市森林組合と連携し森林環境譲与税を活用しながら、林道などの環境保全事業や民有林整備推進事業による支援を行います。

有害鳥獣対策は、キツネやアライグマ、エゾシカによる被害防止のため、猟友会や警察などと連携を図りながら対応します。ヒグマの出没は、防災行政無線やホームページなどで迅速に情報提供するなど、注意喚起を継続します。

商工業は、引き続き、国の地方創生臨時交付金を活用し、事業所のコロナ対策やアフターコロナを見据えた業務改善、売上向上対策の取り組みに対して支援を行います。







また、商工会に対する運営支援を継続して行い、商工会と連携した事業者の経営改善や地域の振興につながる取り組みを推進します。

「良佳プラザ・遊湯びつぶ」は、2度の緊急事態宣言を受け、延べ68日間の臨時休業となり、厳しい運営状況ですが、お客様の評価は非常に高く、コロナ収束後には管理者の努力が実ることを期待しています。引き続き指定管理者制度により運営していく方向で検討します。

グリーンパークびつぶも69日間の臨時休業期間があり、来場者数は前年度より約25%減少しました。キャンプ場も、最終的な来場者数は前年度に比べて約10%の減少となりました。本年度は、キャンプ用品などの販売や比布川遊歩道周辺の草刈り整備、四輪バギー体験事業などのサービスを継続し、キャンプ場としてのPRを図り、来場者の増加を目指します。

びつぶスキー場は、雪不足によるオープンが遅れと、まん延防止等重点措置が発出され、大会の中止やスキー授業のキャンセルなどが相次ぎ、

防と介護予防の両面から健康を支えます。母子保健事業は、妊娠中に急な体調変化がおこり移動手段が無い場合に、救急車で医療機関へ搬送する「妊婦サポート119」事業を本年度から開始します。

不妊治療費助成事業は、娠を希望される方の経済的負担を支援します。新型コロナウイルスの接種は、今後も、町立びつぶクリニックでの個別接種と並行して集団接種の場を確保し、希望する全ての方が接種できるように体制整備を進めます。また、1市9町の連携協定を活用し、5歳から11歳までの小児への接種についても開始できるように準備を進めます。

町立びつぶクリニックは、の医療機器の更新について、本年度は、新型コロナウイルス感染症の初期診断にも必要な一般X線撮影装置の更新を予定しています。国民健康保険事業の保険給付費は、医療費の分析や各種適正化対策に取り組み、健康診査や保健指導、各種検診受診を今後も促進し、医療費の抑制に努めます。

昨シーズンに比べて厳しい運営です。

次のシーズンに向け、シーズン券の早期販売を実施するとともに、スポーツ店との連携やイベントの開催による集客を図り、安心・安全に楽しめるスキー場を目指します。

良佳村エリア全体の共通パンフレットを活用するなど情報発信を強化し、アフターコロナも視野に入れた集客力の向上を目指します。

**【住】(住まい) 快適に住み続けることができるまちづくり**

町営住宅は、新規の建設を休止し、本年度は、北町令和団地B棟の外構及び構内通路の整備、新町団地の解体工事及びふれあい団地C棟の屋上防水改修工事を実施します。本年より「第2期比布町空き家等対策計画」がスタートしました。

昨年8月に外観目視による調査を終えた結果、空き家と推定される建物は約220戸確認されました。また、町のアンケート調査の結果を踏まえ、本年度から戸建て所有者や空き家購入者に対するリ

フォーム補助を実施し、増え続ける空き家を活用した移住・定住の促進を図ります。

著しく危険な状態の空き家は、空き家等対策協議会からの意見を基に、「特定空き家」に認定した不良住宅に対しての解体費補助も行っていきます。流動化などの条件もありませんが、流動化対策を講じ、移住・定住につなげます。

本年5月頃には全町で光回線が使用可能となり、情報通信格差の解消が図られます。北海道宅建協会旭川支部に加盟の不動産仲介業者などとの連携を図り、移住や関係人口の創出につなげます。

また、「ブライダル大作戦」は、これまで42組が本町に訪れています。この2年間は、感染症拡大防止のため受付を中止した期間もありましたが、本町の情報をお知らせするなどのつながりを深め、事業の検証も行います。

**【安】(安全・安心) いつまでも安心して暮らせるまちづくり**

本町の高齢化率は40%を超え、移動手段を持たない方を対象とした高齢者等移動支援

いただきました。本年度は、町民の皆様からご意見をいただく場を設け、交通事業者とも協議を進め、本年度から順次、持続可能な交通体系の確立に向けた取り組みを進めます。

なお、道北バスやJR北海道は、外出自粛要請などにより経営に大きな影響を受け、沿線自治体などが相応の負担をしています。本町は、路線維持のため一定程度の支援が必要と判断していますが、財政負担が益々増大しないよう、北海道や旭川市とともに公共交通計画を策定し、利用の構築も進めます。

交通安全対策は、本年4月11日に町内の「交通事故ゼロ」連続1,500日が達成される見込みです。警察や交通安全指導員と連携し、交通安全運動期間の啓発強化や飲酒運転撲滅運動、高齢者への交通安全講話を実施します。消防行政について、本町では、令和2年に続き、昨年も尊い命が奪われる火災が発生してしまいました。職員の教育研修や訓練を重ね、各種災害や救急要請に対応できるよ

事業「びびたく」や冬の生活を守る除雪サービスなど、細やかな事業を実施します。「びびたく」は、本年度より障がいのある方の対象要件を一部拡大し、さらなる福祉の増進を図ります。

介護保険は、引き続き感染対策の徹底を図りながら、「ふまねつと運動」をはじめ、各種介護予防事業や地域資源を活用し、重度化の抑制と健康寿命の延伸に努めます。「三平サロン」では、さらに多くの皆様にご利用できるように、スペース拡大の改修工事を行います。

地域の見守り体制は、見守る側の高齢化などの担い手不足にあり、厳しい状況です。町民の健康意識を高め、自ら介護予防に取り組み、互いに見守りができる「お互い様」の関係づくりと意識づくりの構築を図ります。成人保健事業は、若いうちから健康に関心を持ち、健康づくりの取り組みを実施、継続できるよう、「運動」や「食」などの健康に関する情報提供を行います。また、高齢期の方には、地域包括支援センターとともに、生活習慣病予

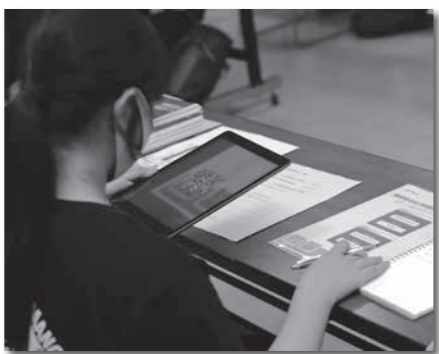
う、消防・防災体制や防火啓発活動を強化します。また、消防団活動の必要性を啓発し、消防団員の定員確保に努め、研修や訓練を通して活動の強化を進めます。基本方針の達成を確実なものにするための基本的な取り組み

まちづくりの基礎となる「住民参画」「人材育成」「健全な行財政」「情報発信」についても、引き続き町民の皆様とともに取り組みます。地方創生応援税制「企業版ふるさと納税」は、「運動と食による脳の活性化事業」などへの充當を目指し、企業の皆様に本町の地方創生に向けた取り組みにご理解とご賛同をいただけるよう、職員一丸となつて営業を進めます。

運動と食による脳の活性化事業は、本年度も、大学などの関係機関や団体との連携協力を進め、保健福祉課や教育委員会などが主体となり具体的な事業を展開します。また、地域おこし協力隊員2名には、事業の中心的な役割を担っていただき、年代毎のプログラム構築を目指します。

4年目を迎えた旧比布中学





校「ヴィレッジ・バイ・ヴォ  
レアス」の施設改修は、「企  
業版ふるさと納税」も有効活  
用しながら、包括連携協定に  
基づき運営会社との協力事業  
を進めます。

令和元年にPIP相互応援  
大使活動をスタートしました  
ビップ株式会社では、本年は、  
「ビップエレキバン」が発売  
されてから50周年を迎え、  
様々な企画が予定されていま  
すので、事業連携を進め、さ  
らなる相互の知名度やイメー  
ジアップを図ります。

本年1月に、旭川市と本町  
を含む上川管内中央部8町  
が、「旭川大雪圏域連携中核  
都市圏」の協約を結びまし  
た。町民の皆様が利用できる  
サービスや必要な生活機能の  
確保につながる「二次救急医  
療」など34事業で連携を図り  
ます。

中学3年生の授業「比布町  
活性化プロジェクト」で提案  
のありました、町をPRする  
動画配信は、役場若手職員の  
企画により「びつぷyaku  
ba! YouTu部」を立ち  
上げ、町公式チャンネルとし  
て昨年11月から配信を始めま  
した。町民の皆様のご協力も

いた、大きなながら、若者目線  
町の魅力を紹介します。

町税は昨年度より205万  
円少ない3億2035万3千  
円を計上し、そのうち町民税  
は給与所得が例年並み、農業  
所得は米の販売単価などの影  
響から減少、個人・法人とも  
に減収を見込んでいます。固  
定資産税は、家屋は新増築分  
が減失分を上回ることから増  
加し、増収を見込んでいます。

町税の滞納額は、年々減少  
していますが、今後も滞納解  
消と収納率向上に一層努め、  
上川広域滞納整理機構とも連  
携し体制強化に努めます。

行財政改革では、役場組織  
の機構改革を検討するととも  
に、職員の健康保持や組織活  
力の向上のため、職員の働き  
方改革を推進し、本年度は5  
名の職員を採用予定です。他  
町と比較しても決して多くな  
い状況ですが、組織間の連携  
を密にし、役場が町民の皆様  
の役に立つ場所として機能す  
るよう努めます。

本年度の予算は、一般会計  
が37億5,400万円で、昨  
年度より5,900万円の減  
少となり、特別会計を含めた  
予算総額は53億5,368万

円で、対前年比マイナス2・  
17%、1億1,871万円の  
減少です。

地方財政計画では、地域社  
会のデジタル化や脱炭素化の  
推進、消防・防災力の強化な  
どの重要課題に取り組めるよ  
う、一般財源総額は、前年を  
上回る額を確保し、本町の地  
方交付税は、前年比3・93%  
増の18億5,000万円を計  
上します。

本町の財政状況は健全な状  
態にあるものの、将来見込ま  
れる社会保障費の増加や公共  
施設の老朽化対策などへの投  
資に備え、経常経費の削減や  
事業の見直しを行います。

また、竣工後60年を超えた  
役場庁舎の改築に向け具体的  
な取り組みを始めます。

新型コロナウイルス感染症  
の影響が長期化し、地方の経  
済状況は依然として厳しい財  
政運営ですが、今、比布町に  
暮らす皆様が「任んで良かつ  
た」と思えるまちづくりを進  
め、今日の豊かで素晴らしい  
この町を未来の子どもたちに  
しっかりと引き継げるよう、  
全力を尽くします。

以上、町政執行方針としま  
す。



北川 範之 教育長

## 教育行政執行方針

本年度から、現在の小学校・  
中学校を義務教育学校「比布  
町立比布中央学校」としてス  
タートします。

義務教育学校は、9年間に  
おける多様な人々や多くの知  
識など自分一人や家族では、  
出会うことができない様々な  
経験を通じて、求められる力  
（生きる力）を身につける場  
として位置づけ、未来を見据  
えた学校づくりに努めます。

義務教育修了後は、通学費  
やタブレット端末購入費な  
ど、ご家庭の負担が大きくな  
ることから、本年度から、毎  
年、高校生一人当たり3万円  
を支給する「高校就学支援助  
事業」を実施します。

新型コロナウイルス感染症  
への対応が続く中、感染症対  
策を徹底して取り組み、安心・

安全な教育を推進することが  
重要です。このため、新しい  
生活様式の実践に向けたきめ  
細やかな指導・助言、外部人  
材の配置による指導体制の充  
実を図るなど、学びを止めな  
い教育の推進に努めます。

### 社会で生きる力の育成

確かな学力の育成は、全国  
学力・学習状況調査や各種学  
力検査、チャレンジテストな  
どの結果分析から、教育課程  
の検証改善サイクルを確立す  
るとともに、5年生以上に基  
礎的な読む力を測定・診断す  
る「リーディングスキルテス  
ト」を実施して、子ども一人  
ひとりの学力向上に向けた取  
り組みをさらに推進します。

前期課程は、長期休業中に  
学習支援事業を行い、補習学  
習を中心に学力向上と学習習  
慣定着に努めます。

後期課程は、民間学習塾に  
よる学力向上対策事業「チャ  
レンジゼミ」を引き続き開講  
し、学力向上に努めます。  
特別支援教育は、教育的支

援を必要とする子どもに、切  
れ目のない一貫した教育が行  
われるよう教育環境の整備・  
充実とニーズに応じた指導や  
支援の充実に努めます。

キャリア教育は、夢や希望  
を実現させる意欲や社会的・  
職業的自立に向けて必要とな  
る資質・能力を育むとともに、  
子どもの発達段階に応じた一  
貫性のある教育に努めます。

本年度から、次世代型夏期  
講習『楽しみながら考えを深  
める「あしたの寺子屋」事  
業』を3日間にわたり開催し  
ます。子どもたちが好きな時  
間に、好きな「学び」を選択  
して多様な年代の子どもたち  
と接点をつくり、地域教育の  
課題を解決できる能力を育み  
ます。

君の夢プロジェクト推進事  
業は、一流選手による技術指  
導などの部活動支援や心に響  
く道徳講演会を開催し、将来  
の生き方や進路を選択する能  
力を育成し、ふるさとに愛着  
と誇りの持てる事業として実  
施します。

後期課程の首都圏修学旅行  
については、本年度は、感染  
症拡大防止のため、北海道内  
での修学旅行を実施します。

英語教育は、教員の指導力  
の向上と、外国語指導助手に  
よる教育活動の充実に努め、  
前期課程の各学年の授業支援  
などに努めます。

教育の情報化は、一人一台  
端末環境の実現に伴い、学習  
機会の保障に向けた取り組み  
や不登校児童生徒への指導の  
充実を図るため、タブレット  
の持ち帰りを考慮し、ICT  
を活用した学習支援の研究を  
積極的に進めます。

### 豊かな人間性と 健やかな体の育成

いじめや不登校・児童虐待  
への対応は、望ましい人間関  
係を築く力を育み、いじめの  
積極的な認知と対応や不登校  
の初期段階からの組織的・計  
画的な支援を進めるほか、児  
童虐待における関係機関との  
迅速な連携など、未然防止や  
早期発見・早期対応に努めま  
す。併せて、スクールカウン  
セラーやスクールソーシャル  
ワーカーの派遣、子ども相談  
支援センターの運用、SNS  
を活用した相談に取り組むと  
ともに、情報モラル教育の充  
実を図ります。

「健やかな体」の育成は、

意欲や気力など精神面の充  
実、学習能力の向上にも関わ  
ることから、体育の授業や休  
み時間での遊び、少年団・部  
活動などを通して運動やス  
ポーツの楽しさを実感させる  
よう努めます。そして、本町  
の「運動と食による脳の活性  
化」事業とも連携を図り、運  
動習慣の定着や生活習慣の改  
善に向けた取り組みを推進し  
ます。

食育の推進には、「給食だ  
より」の発行や生活リズム  
チェックシートを活用した  
「早寝早起き朝ごはん」の取  
り組みなど、家庭や地域と連  
携して食に関する正しい知識  
や望ましい食習慣の改善・定  
着に努めます。

学校給食は、有機農産物の  
活用を検討し、給食費に上乘  
せ支援して地元食材やミネラ  
ル豊富な給食の提供に努めま  
す。

### 連携・協働に基づく 学校づくり

比布中央学校の教育目標  
を「生きる力を身につけ、他  
者と共によりよく生きる」グ  
ローバル・AI時代を生き抜  
くために」とし、コミュニ

ティ・スクールを基盤とした  
地域と相互連携を図る学校を  
つくります。

身体的・精神的発達への対  
応や学校が抱える困難な課題  
の解決、教員の基礎学力保障  
の必要性に対する意識の向上  
など、全教職員が9年間の子  
どもたちの成長に関わり、社  
会で生きるための必要能力を  
確実に身につける教育の実践  
に努めます。

保育園と学校の円滑な接続  
の推進には、相互の教育の理  
解と共有が重要であり、実り  
多い生活と学習が展開できる  
よう指導方法の工夫改善を図  
るよう努めます。

保護者アンケートやコミュ  
ニティ・スクールなどの評価  
を反映した学校運営に努め、  
教育活動や学校行事での活  
躍・様子などを学校だよりや  
町ホームページ、広報紙など  
で積極的に発信し、町全体で  
情報の共有を図る「地域とと  
もにある学校」づくりに努め  
ます。

安全教育は、通学路の安全  
点検やパトロール、街頭指導  
を定期的に実施し、危険箇所  
マップを作成するなど、PT  
Aや警察、道路管理者など各







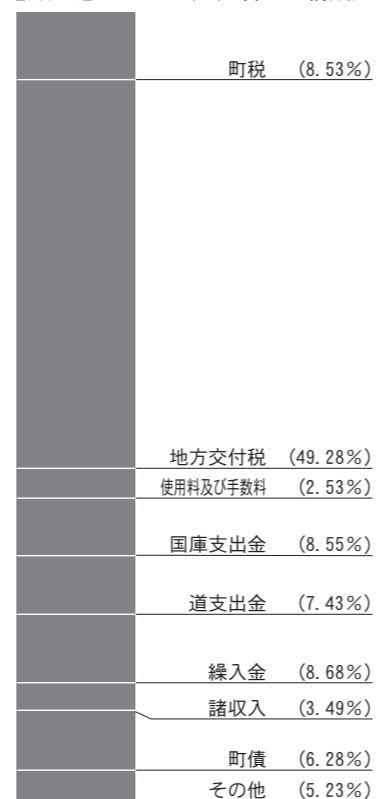
令和4年度一般会計の状況

(単位：千円、%)

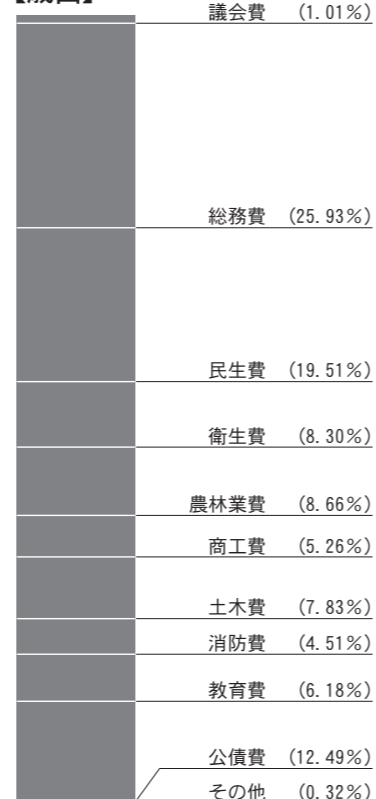
歳入区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率
町 税	320,353	314,580	5,773	1.84
地方譲与税	52,225	46,400	5,825	12.55
利子割交付金	200	190	10	5.26
配当割交付金	510	570	△ 60	△ 10.53
株式等譲渡所得割交付金	500	430	70	16.28
法人事業税交付金	2,800	1,000	1,800	180.00
地方消費税交付金	77,300	62,000	15,300	24.68
環境性能割交付金	4,000	2,000	2,000	100.00
地方特例交付金	1,500	3,700	△ 2,200	△ 59.46
地方交付税	1,850,000	1,780,000	70,000	3.93
交通安全対策特別交付金	740	600	140	23.33
分担金及び負担金	5,161	5,627	△ 466	△ 8.28
使用料及び手数料	94,903	97,957	△ 3,054	△ 3.12
国庫支出金	320,933	383,391	△ 62,458	△ 16.29
道支出金	278,941	263,443	15,498	5.88
財産収入	14,062	11,985	2,077	17.33
寄附金	17,253	13,961	3,292	23.58
繰入金	325,936	291,286	34,650	11.90
繰越金	20,000	20,000	0	0.00
諸収入	130,883	114,780	16,103	14.03
町 債	235,800	399,100	△ 163,300	△ 40.92
歳入合計	3,754,000	3,813,000	△ 59,000	△ 1.55

歳出区分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率
議 会 費	37,882	37,673	209	0.55
総 務 費	973,343	898,931	74,412	8.28
民 生 費	732,424	717,523	14,901	2.08
衛 生 費	311,468	344,534	△ 33,066	△ 9.60
労 働 費	65	72	△ 7	△ 9.72
農 林 業 費	324,957	303,697	21,260	7.00
商 工 費	197,564	185,851	11,713	6.30
土 木 費	293,948	536,589	△ 242,641	△ 45.22
消 防 費	169,258	170,428	△ 1,170	△ 0.69
教 育 費	232,071	163,323	68,748	42.09
災害復旧費	20	20	0	0.00
公 債 費	469,000	442,359	26,641	6.02
予 備 費	12,000	12,000	0	0.00
歳出合計	3,754,000	3,813,000	△ 59,000	△ 1.55

【歳入】 ※ ( ) 書きは構成比



【歳出】



※端数処理により100%にならない場合があります。

令和4年度予算

一般会計は1.55%減 37億5,400万円

令和4年度の一般会計は、昨年より1.55%減の37億5,400万円になりました。また、6つの特別会計の総額は15億9,968万円で、昨年より5,970万7千円減少し、一般会計をあわせた全会計の総額は53億5,368万円で、昨年より1億1,870万7千円減少しています。詳しい各種事業については、広報びっぶ4月号に折り込みの「今年予算の使い道」をご覧ください。

町民一人当たりの借金(町債)額

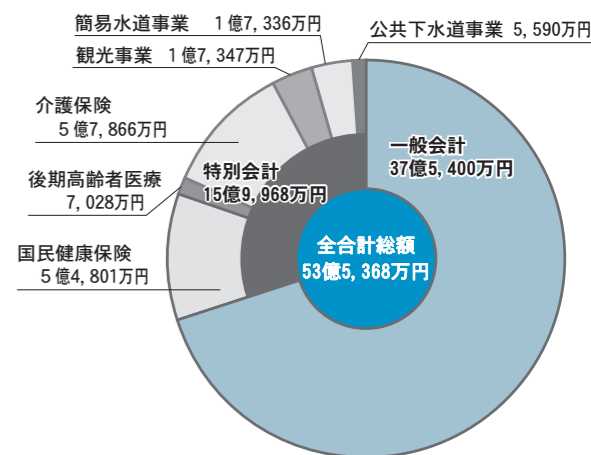
約158万円(昨年約156万円)

55億5,668万円(昨年56億2,927万円)  
(令和3年度末全会計借金残高見込み額)  
÷ 3,522人  
(本年2月末現在住民基本台帳等登録数)

令和4年度全会計の状況

(単位：千円、%)

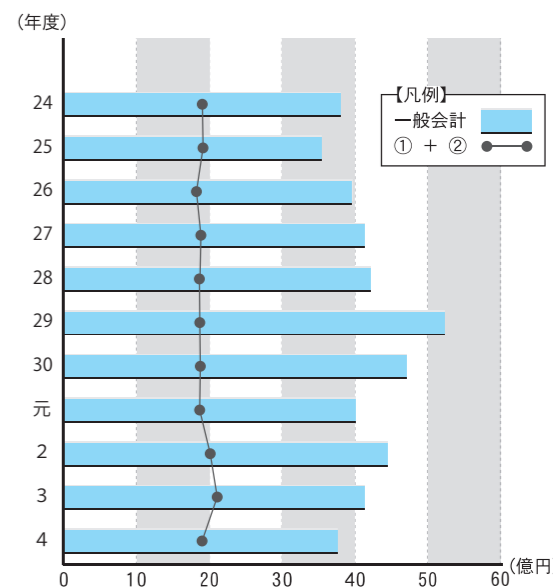
区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	3,754,000	3,813,000	△ 59,000	△ 1.55
特別会計	1,599,680	1,659,387	△ 59,707	△ 3.60
国民健康保険	548,014	549,138	△ 1,124	△ 0.20
後期高齢者医療	70,277	71,277	△ 1,000	△ 1.40
介護保険	578,657	574,427	4,230	0.74
観光事業	173,472	152,950	20,522	13.42
簡易水道事業	173,361	244,349	△ 70,988	△ 29.05
公共下水道事業	55,899	67,246	△ 11,347	△ 16.87
歳出合計	5,353,680	5,472,387	△ 118,707	△ 2.17



一般会計の交付税額等の推移

(単位：千円) (年度)

区 分	一般会計	地方交付税①	臨時財政対策債②	①+②
平成24年度	3,799,099	1,787,625	116,266	1,903,891
平成25年度	3,533,603	1,799,029	114,690	1,913,719
平成26年度	3,959,953	1,714,921	109,031	1,823,952
平成27年度	4,136,652	1,776,352	108,584	1,884,936
平成28年度	4,216,833	1,778,841	84,255	1,863,096
平成29年度	5,225,333	1,780,247	88,753	1,869,000
平成30年度	4,708,144	1,789,094	87,362	1,876,456
令和元年度	4,075,340	1,807,801	63,991	1,871,792
令和2年度	4,441,765	1,947,626	64,670	2,012,296
令和3年度	4,129,462	2,078,742	78,910	2,157,652
令和4年度	3,754,000	1,850,000	50,000	1,900,000



※「一般会計」欄は平成24年度から令和2年度までは歳入決算額、令和3年度は決算見込み額、令和4年度は当初予算額  
 ※「地方交付税①」欄は、「一般会計」のうちの普通交付税額と特別交付税額の合計

# 行政報告

## 第1回町議会定例会

第1回町議会定例会が令和4年3月7日に招集され、町長及び教育長から行政一般報告がされました。概要をお知らせします。



### ◆町長行政一般報告

令和3年度諸工事の発注状況は別表をご覧ください。

工事名及び工事の内容	請負業者	請負金額
町道維持補修(13工区)工事 樹切下げ 2か所	日新工業㈱	104,500
町道樹切下げ他工事 樹切下げ 5か所、舗装補修 1か所	日新工業㈱	474,100
折損外灯基礎ブロック取替工事 外灯基礎石取替 1か所	山崎電気㈱	203,500
比布町農村環境改善センター高圧受変電設備改修工事 高圧ケーブル、受変電設備改修	榊谷電機	4,444,000

### 新型コロナウイルス感染症

本町では、2月6日から12日までの1週間をピークに感染者が急増し、多くの町民の方が感染しました。感染拡大は、町内施設での集団的な感染が主な要因ですが、上川保健所の調査対象外の施設のため、クラスターの認定はされていません。

北海道による支援物資の支給事業が遅延したことから、社会福祉協議会のご協力により、町独自に支給事業を実施

し、2月28日現在で69件、90人の方にお届けしました。

新型コロナウイルスワクチンは、1月から医療従事者への個別接種を開始し、2月からは65歳以上の方から順次前倒しでの接種を開始しています。

2月28日現在で3回目の接種を完了された方は、654人で、接種率は21.8%です。3月からは、町立診療所での個別接種と併せて集団接種も実施する予定です。

5歳から11歳までのワクチン接種は、小児専門医の協力が必要のため、旭川市との連携協定に基づき、5月頃からの開始を目指しています。

### 観光施設の利用状況

2月末現在のスキー場リフト収入は6,243万2千円、前年同期に比べて、69.1万1千円減の90.0%です。今シーズンは、前年よりも13日遅い12月23日から一部オープンし、ナイター営業は25日から開始しました。

営業開始が遅れた分、12月末は前年を大きく下回りました。1月には新型コロナウイルス感染症の影響から、大会の中止や団体の活動自粛、ス

キー授業のキャンセルがあり、1月27日からは、まん延防止等重点措置が発出され、一般の方の来場にも影響がありました。その中で、今シーズンはナイターイベントを2回開催するとともに、ナイターリフト券を500円で販売するナイターサービスデーの効果もあり、ナイターの輸送人員が前年に比べ約6、000人増加したことは、明るい話題です。

また、遊湯びつぷの2月末の利用状況は、総入館者数6万5,259人で前年同期に比べ1,922人少ない、97.1%と報告を受けています。昨年11月から今年1月にかけて、北海道による「どうみん割」と町独自の補助事業を活用した宿泊割引が行われ、宿泊者数はコロナ禍前の令和元年の同月比を上回る利用となりました。

1月下旬以降は感染拡大が大きく影響し、2月は、前年比80.9%で令和元年比では70.0%となり、依然として感染状況により来館者数が大きく左右されています。

コロナ禍前に戻すことは難しいですが、アフターコロナ

に備え、町としてしっかりと支えていきます。

### ◆教育行政一般報告

#### 新型コロナウイルス感染症

1月の半ばを過ぎた頃から、新型コロナウイルスの変異株であるオミクロン株による新規感染者が急速に増加し、北海道も「まん延防止等重点措置」が1月27日から、2度にわたって延長され3月21日までとなりました。

本町の小・中学校では、1月後半から2月にかけて陽性者が確認され、これまでに小学校が二つの学年閉鎖と学校閉鎖、中学校は一つの学年閉鎖をしました。

保護者の皆様には、陽性者確認に伴う学年閉鎖・学校閉鎖や兄弟姉妹の出席停止をはじめ、様々な対策などのご理解とご協力をお願いを、「マチコミメール」などを利用し、適宜お伝えしました。

閉鎖期間中の学習は、小学生は主にプリント学習、中学生はオンライン学習を実施しました。部活動や少年団活動、公民館教室、ほぐれい塾、運動教室などは、休止及び休止

のお願いをしました。

放課後児童クラブは、多目的室内運動場も利用し、密を避けるなど、感染予防対策を徹底しながら開設しました。

図書館をはじめ、各教育関係施設は、人数制限を設け、利用者名簿・連絡先の記入をお願いしました。

### 卒業予定者の高校受験状況

卒業予定者は20人ですが、1人は本年1月にオーストラリアへ移り、既に高校に進学しています。

学校別の受験状況は、旭川東1人、旭川北3人、旭川西3人、旭川永嶺1人、旭川商業4人、旭川工業1人、旭川農業2人、剣淵1人、旭川実業2人、旭川明成1人です。既に、公立・私立高校の推薦面接並びに私立高校の入学試験が終了し、12人が合格及び内定を受けています。一般入試は3月3日に行われ、合格発表は3月16日です。

### 児童生徒数及び学級編成予定

4月から、義務教育学校「比布町立比布中央学校」がスタートします。令和4年度の児童生徒数及び学級編成は、

30人の新1年生が入学し、全校児童生徒数は240人となる予定です。前期・後期課程別では、前期課程の児童数が158人で、学級数は11学級、うち5学級が特別支援学級となる予定です。また、後期課程の生徒数が82人で、学級数は6学級、うち3学級が特別支援学級の予定です。

### 児童生徒の全国大会出場

中学2年生の川本菜々美さんは、絵本のりけんぶちジュニアチアリーディングクラブの一員として、昨年12月17日から東京都で開催されたチアリーディング日本選手権大会に出場し、スピリッツ中学校部門で3位に入賞しました。

中学2年生の大石陽斗さんと長尾健吾さんは、昨年12月18日から秋田県で開催された東北・北海道ソフトテニス中学生オールスター戦並びにクリスマスカップ東北・北海道選抜中学生ソフトテニス大会に出場し、健闘しました。

小学5年生の山口愛結さんは、昨年12月25日から岡山県で開催された西日本選抜女子学童野球岡山大会に出場し、健闘しました。

小学4年生の梅澤満喜さんは、1月9日に岡山県で開催された大山名人杯争奪全国小学生倉敷王将戦に出場し、健闘しました。

中学2年生の大石陽斗さん、長尾健吾さん、松浦琉夏さん、山田玲華さんは、来る3月28日から30日、岐阜県で開催される第19回ヨネックスカップ瑞浪・土岐市長杯全国中学校選抜ソフトテニス大会に出場する予定です。

### ●町から提案した主な議案

○上川町村等公平委員共同設置規約の変更ほか20件

### 第1回町議会臨時会

第1回町議会臨時会が1月14日に行われました。議決された議案は次のとおりです。

○副町長の選任ほか1件

### 第2回町議会臨時会

第2回町議会臨時会が2月4日に行われました。議決された議案は次のとおりです。

○令和3年度一般会計補正予算(第9号)

## 北海道町村等監査委員協議会表彰 代表監査委員の笈川弘司さんが受賞

笈川弘司さんは平成13年11月から20年の長きにわたり本町の代表監査委員として尽力され、平成25年5月から2年間、上川管内町村等監査委員協議会の会長を歴任されています。

これまでの公正かつ合理的な行政運営、地方自治の発展に貢献されている功績が評価されたことから、この度の受賞となりました。



なお、3月7日の第1回議会定例会前の席上で村中町長から伝達が行われました。

## 2050年までにCO2をゼロに！ 「ゼロカーボンシティ」を宣言

比布町では、2050年までに町内の二酸化炭素(CO2)の排出量を実質ゼロにする「カーボンニュートラル(脱炭素)」の達成を目指すため、3月7日の議会定例会の中で、「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。

先人から受け継がれてきた自然と文化を将来へと引き継ぎ、これからの子どもたちへと受け継が



れるよう、町民の皆さんと事業者、町が一体となり、脱炭素に向けて、積極的に取り組むよう推進します。



異動があった方へ

# 国民健康保険の手続きをお忘れなく

就職・転職・転入・転出など、異動の多い時期です。忘れずに国民健康保険(国保)の手続きを行ってください。



## 加入する方

国保は、いざというときに安心して病院にかかれるよう作られた制度で、加入者の収入などに応じてお金を出し合い、助け合うこと(相互扶助)を目的としています。

職場の健康保険に加入している方や生活保護を受けている方を除いて、すべての方が加入しなければなりません。

## 届出は14日以内に

加入の手続き以外にも、下の表に該当する方は、異動があった日から14日以内に必ず手続きをしてください。

◆ 加入の届け出が遅れると:  
○ 国保税をさかのぼって納めることとなります。  
○ 届出までの医療費を全額自己負担しなければならぬ場合があります。

自己負担しなければならない場合があります。

## 手続きは世帯主が

国保では、世帯を一つの単位としています。そのため、手続きは、原則世帯主がまとめて行います。

世帯主が職場の健康保険に入っている場合、家族の誰かが国保に加入するとき(国保をやめるとき)は、世帯主が手続きを行うこととなります。また、国保税の納税義務も世帯主が負います。

なお、世帯主が職場の健康保険に入っている場合は、国保上の世帯主(納税義務者)を家族のうちの国保加入者に変更することもできます。詳しくは窓口でご相談ください。

## 修学のために転出する方

国保は、お住まいの市町村の国保に加入するのが原則ですが、大学・高校などに修学するため、他市区町村に住民登録をした被保険者で、転出前の世帯により生計が維持されているときは、世帯主からの届出によって、転出したあとも引き続き転出前の世帯の被保険者として保険証を使用できるという特例があります。転出の手続きの際にお届けください。

【必要なもの】  
保険証、在学証明書または学生証(入学する場合のみ入学許可通知書など)

## 問い合わせ

役場保健福祉課国保医療係  
☎85・4804



個別がん検診			
検診名	検査内容	対象者	自己負担
胃がん検診	胃バリウム検査	30歳以上	1,500円
	胃内視鏡検査	50歳以上 ※条件あり	5,000円
肺がん検診	胸部レントゲン検査	30歳以上	500円
	胸部ヘリカルCT検査	50歳以上	2,500円
	かくたん喀痰検査	上記検査の受診者	500円
大腸がん検診	便潜血検査	30歳以上	500円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	900円
子宮がん検診	けいふ頸部、超音波	20歳以上の女性	1,900円
乳がん検診	マンモグラフィ	30歳以上	49歳以下2,200円 50歳以上1,800円

## 自分の体を知るため健診を!

今年度の健診(検診)日程は下記の通りです。がん検診、総合特定健康診査につきましては、各地区の保健推進員から健診申込票を配布します。希望される方は、保健センターに申込票をご提出ください。

また、個別がん検診は、旭川がん検診センターで受診可能。各がん検診の対象者・自己負担額は、集団がん検診と同じです。

## 【個別がん検診】

## ◆ 健診実施期間

6月1日から令和5年2月28日

## ◆ 申し込み方法

個人で旭川がん検診センター(0120・972・489)に直接お申し込みください。(町保健センターへの申し込みは不要)

令和4年度健診予定表(集団健診)					
日にち	健診(検診)名	場所	申込	備考	
7月	5、20日	子宮・乳がん検診	旭川がん検診センター	必要	対象者には別途通知
	12～15日	総合特定健康診査(生活習慣病予防健診、がん検診)	保健センター	必要	
	下旬	いちごっ子健診	ぴっぷクリニック	必要	
8月	27、28日	結核検診	各分館、保健センター	不要	
9月	5、29日	子宮・乳がん検診	旭川がん検診センター	必要	
9月	7、8日	エキノコックス症検査	保健センター	不要	対象者には別途通知
10月	12～14、17日	総合特定健康診査(生活習慣病予防健診、がん検診)	保健センター	必要	
翌1月	19日	子宮・乳がん検診	旭川がん検診センター	必要	
2月	3日	子宮・乳がん検診	旭川がん検診センター	必要	

こんなときには役場保健福祉課国保医療係に届出を(加入される方のマイナンバーがわかるもの及び本人確認書類をご持参ください)

	届出が必要な場合	必要なもの	届出期限	
国保に加入	転入してきたとき	転出証明書	その日から14日以内	
	職場の健康保険をやめたとき	職場の健康保険をやめた証明書		
	職場の健康保険の被扶養者でなくなったとき	被扶養者でなくなった証明書		
	子どもが生まれたとき	保険証・母子手帳		
国保を脱退	生活保護を受けなくなったとき	保護廃止通知書		
	転出するとき	保険証		
	職場の健康保険に加入したとき	国保及び健康保険の保険証		
	職場の健康保険の被扶養者になったとき	国保及び健康保険の保険証		
その他	死亡したとき	保険証・死亡を証明するもの		必要になったとき 速やかに
	生活保護を受けたとき	保険証・保護決定通知書		
	町内で住所が変わったとき	保険証		
	世帯が分かれたり一緒になったりしたとき	保険証		
	国保上の世帯主を変更するとき	保険証・世帯主同意書		
	保険証を紛失したとき	本人であることが確認できるもの		
交通事故でケガをしたとき	交通事故証明書			

▼旭川市新型コロナワクチン接種特設サイト[9町にお住まいの方へ]



小児への新型コロナワクチン接種について  
令和4年2月21日に予防接種法及び関係政省令に位置づけられたことから、5歳から11歳の方を対象とした小児接種を実施します。なお、予防接種法上の小児接種は努力義務の対象とされていません。

【対象者】  
1回目の接種日において5歳から11歳の方 ※町内に住民票のある方

【使用ワクチン】  
メッセンジャーRNAワクチン(ファイザー社製小児5、11歳接種用)

【接種回数・接種間隔】  
3週間の間隔を置いて2回接種します(他の予防接種とは2週間の間隔が必要です)

接種については旭川市との連携協定により4月30日以降、旭川市内の医療機関(かかりつけ医)で接種可能となります。詳細は接種券に同封される案内文でお知らせします。先に接種券が必要な方は保健センターにご連絡ください。





ハナ・バルサー (Hannah Balsler)

一昨年4月から小・中学校の外国語指導助手 (ALT) として赴任した24歳。アメリカのノースカロライナ州出身。大学では日本語と心理学を専攻。趣味は、バイオリンやスキューバダイビング、ビデオゲームや漫画など。愛称は「ハナ」。

# WHAT A WONDERFUL PIPPU! こんにちは。ハナです!

みなさん、こんにちは！今回が私の最後のエッセイになります。でも、比布での生活はこれで最後ではありません。できれば、将来は札幌雪まつりに行きたいと思っています。そうしたら、比布にも遊びに来きますね。3月30日には東京に行きます。その頃、東京は桜が咲いているでしょうか。そして4月20日頃には、アメリカに帰ります。

比布での生活は本当に楽しかったです。先生や生徒と一緒に毎日楽しく過ごせました。生徒たちの成長を見るたび、いつも驚きでした。みんないつも優しくしてくれました。別れは悲しいですが、この思い出は私の宝物になりました。心からの感謝、ありがとうございました。

Hello everyone! This will be my last essay. But, it won't be my last time in Pippu. If possible, I want to go to the Sapporo Snow Festival in the future. Then I'll visit Pippu too! On March 30th, I'll go to Tokyo. I wonder if the cherry blossoms will be blooming in Tokyo by then? Around April 20th, I'll go back to America. My time living in Pippu was really fun! I enjoyed every day with the teachers and students. Watching the growth of the students was always amazing. Everyone was always so kind to me. It's sad to say goodbye, but these memories have become my treasures. From the bottom of my heart, thank you so much!

Try English!



病気でなく脳の発達の仕方の違いによる生まれつきのものだと考えられています。はっきりとした原因はまだわかっていません。自閉症の特性があると、言われていることがよくわからない、あたりまえに思われていることへの対応がわからなかったり、音や光がうるさすぎ・まぶしすぎて、つらいことなどがあります。

自閉症って？  
病気でなく脳の発達の仕方の違いによる生まれつきのものだと考えられています。はっきりとした原因はまだわかっていません。自閉症の特性があると、言われていることがよくわからない、あたりまえに思われていることへの対応がわからなかったり、音や光がうるさすぎ・まぶしすぎて、つらいことなどがあります。

● 上川中部基幹相談支援センター「きたよん」当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場庁舎内) ☎84-71111  
FAX 84-73333  
メール k.tayon@potato.ne.jp  
● 虐待防止センター専用電話 ☎84-72222 (24時間対応)

● 上川中部基幹相談支援センター「きたよん」当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場庁舎内) ☎84-71111  
FAX 84-73333  
メール k.tayon@potato.ne.jp  
● 虐待防止センター専用電話 ☎84-72222 (24時間対応)

## きたよん通信

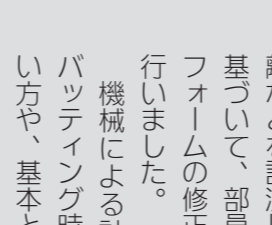
親の育て方や本人の努力不足ではなく、脳機能の障がいであることを理解して、一人一人の特徴に応じた配慮をお願いします。

自閉症をはじめとする発達障害について知ること、理解することは、発達障害のある人だけでなく、だれもが幸せに暮らすことができる社会の実現につながっていきます。

自閉症をはじめとする発達障害について知ること、理解することは、発達障害のある人だけでなく、だれもが幸せに暮らすことができる社会の実現につながっていきます。

● 上川中部基幹相談支援センター「きたよん」当麻町3条東2丁目11番1号(当麻町役場庁舎内) ☎84-71111  
FAX 84-73333  
メール k.tayon@potato.ne.jp  
● 虐待防止センター専用電話 ☎84-72222 (24時間対応)

比布町「君の夢プロジェクト」野球部編が3月21日(月)多目的室内運動場で行われました。講師は昨年に引き続き女子硬式野球日本代表で4番打者を務め、第2回ワールドカップでの日本代表の初優勝に貢献した金由起子さんと、医療法人スポキチに勤める計測機器使用専門アドバイザーの倉大生さん。6人の比布中学校野球部員が指導を受けました。



今回の君の夢ではプロ野球でも使われている計測機器「ラプソード ベースボール」を用いた技術指導。球速・回転数・打球速度・飛距離などを計測し、その数値に基づいて、部員一人ひとりにフォームの修正などの指導を行いました。

マシンでの姿勢など、様々な指導を受けました。参加した1年生の中旺史さんは「投手としてはスタミナが無く、回転が悪いことを知りました。なので走ったりして体力を増やしたいです。映像を見て肘が下がっていることに気づいたのが改善したい」と、感想を話してくれました。



# 君の夢★プロジェクト ～ 野球部編 ～

女子硬式野球元日本代表主将 金由起子さん  
高校時代より女子硬式野球日本代表で4番打者を務め、第2回ワールドカップでの日本代表の初優勝に貢献し、その後5連覇した大会すべてに出場している日本を代表する女子硬式野球選手。



計測機器使用専門アドバイザー 小倉大生さん  
医療法人スポキチ勤務、計測機器使用専門アドバイザー。専門の機器を用い、多くのアスリートのパフォーマンス測定を行ってきた。

## こどものひろば4月の行事予定

※新型コロナウイルスの影響により変更の場合有  
\* こどものひろば \*  
■開催日・内容■  
これまで通り開催します。(開催日は町民カレンダーに記載)  
\* 子育て相談 \* (相談支援専門員が対応します)  
■開催日■  
今年度より個別相談支援日を月に2～3日設けます。保護者や本人が少し時間をかけて「じっくり話ができる日」としています。支援日は右記カレンダーの色付きの日です。詳細の説明や予約は電話でお気軽にお問い合わせください(相談には事前予約が必要です)。  
【問い合わせ】 ☎85-2555  
■内容■  
町内の子育て家庭すべてが対象(就園や就学している場合も可能)です。各保育園・児童クラブへの出張相談や自宅への訪問相談も行います。育児は一人で抱えることではありません。少しでも心配事や気になることがあれば、一度話をしに来ませんか? お子様連れも可能です。電話・出張相談も可。保健師や栄養士も対応できます。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13 ほっぺ 0歳児	14	15	16 参観日
17	18	19	20 きらら 1歳児 午後お休み	21	22 すくすく 子育て講座	23
24	25	26 壁面制作 誕生会	27	28 乳児健診	29	30





# 認知症を 地域で 学びよう

■認知症について  
学ぼう！

認知症は脳の病気で、生活に支障をきたすことがあります。年齢を重ねるほど発症する可能性が高まり、65歳以上では、6人に1人がその症状があるとされています。認知症の人やその家族が穏やかに暮らしていくためには認知症について周囲の理解と支え合いが必要です。



町では「いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられる」地域づくりのために、認知症を理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り支援する認知症サポーターの養成に取り組んでいます。



■認知症  
サポーターとは？

認知症に関する正しい知識と理解を身につけた応援者のことです。認知症サポーターになったからといって、特別に活動することはありません。身近なところで認知症の人と出会ったときに、その人の尊厳を損なうことなく適切な対応をすることが、認知症

の人と家族の支えになります。自分のできる範囲で見守りや、手助けなどの活動にならせていきましょう。



■認知症サポーター養成講座を受講するには？

当センターでは学校や町内会、職場、地域の団体などへ受講者に応じた内容で講師を無料派遣します。いざという時に備え、繰り返し受講することが大切です。他にも、健康や認知症予防に関する講話も可



能です。希望される団体は当センター窓口までご連絡ください。  
※趣味の集まりや友人同士のグループなども実施可能です。



●知っておこう！  
認知症の基本

認知症は脳の病気で記憶・判断力などの障害が起り、社会生活や対人関係などを含めた日常生活に支障が6か月以上継続した状態をいいます。そして、実は認知症には、その兆候を示す初期サインが出る場合があります。

症状が軽いうちに認知症に気づき、適切な治療などを受ければ、認知症の進行を遅らせたり、場合によっては症状が改善します。まずはかかりつけ医や当センターへご相談ください。

「加齢による物忘れ」と「認知症による物忘れ」の違い（一例）

	加齢による物忘れ	認知症による物忘れ
体験したこと	一部を忘れる (例) 朝ごはんのメニュー	全てを忘れる
物忘れ自覚	ある	ないことが多い
日常生活の支障	ない	ある
症状の進行	徐々に進行	進行する

## 4月から対象者要件が拡大しました

高齢者等移動支援事業  
無料送迎サービス

# ぴぴたく号

町では、自動車を所有しておらず、町内での移動が困難な高齢者の方をサポートするための無料送迎サービス「ぴぴたく号」を運行しています。

## どんなことに 使えるの？

- ・ 日常の生活送迎サービス
  - ・ 通院送迎サービス
  - ・ びっぴクリニックへの送迎は、クリニックの送迎サービスがあるためできません
  - ・ 集会・ついで送迎サービス
  - ・ 余暇活動送迎サービス
  - ・ 自宅から駅・バス停などへの送迎サービス
- ※支援内容の範囲を超えた送迎はお断りさせていただく場合があります。

## 使える人は？

町内に居住し、自動車運転免許証を保持していない、または、自動車運転免許を保持していても自動車を保有していない方（自動車を所有している方と同居の方も対象で、自動車を自分で乗降できる次のいずれかに該当する方です）。

- ・ 65歳以上の方（満年齢）
- ・ 障害者手帳をお持ちの方（身体障害者手帳1・2級、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）
- ※4月から療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方全員が対象になりました
- ・ 要介護認定を受けている方（病院、歯科、整骨院の通院は、社会福祉協議会の福祉有償運

## 使える時間 場所は？

- ・ 月曜日～金曜日
- ・ 祝日及び12月31日～1月5日（除く）
- ・ 午前9時～午後4時
- ・ 町内全域へ向かいます

## 利用について

- ・ 1日1回の利用で、目的地は2か所までになります。
- ・ 週2回までの利用となります。（ただし、自動車を保有している方と同居している場合は、週1回の利用となります）
- ・ 利用申込後のキャンセルは、利用希望日の前日午後3時まで（ご連絡ください）。

## 予約先

保健福祉課専用電話  
☎85・4800  
【問い合わせ】  
保健福祉課福祉係  
☎85・4804

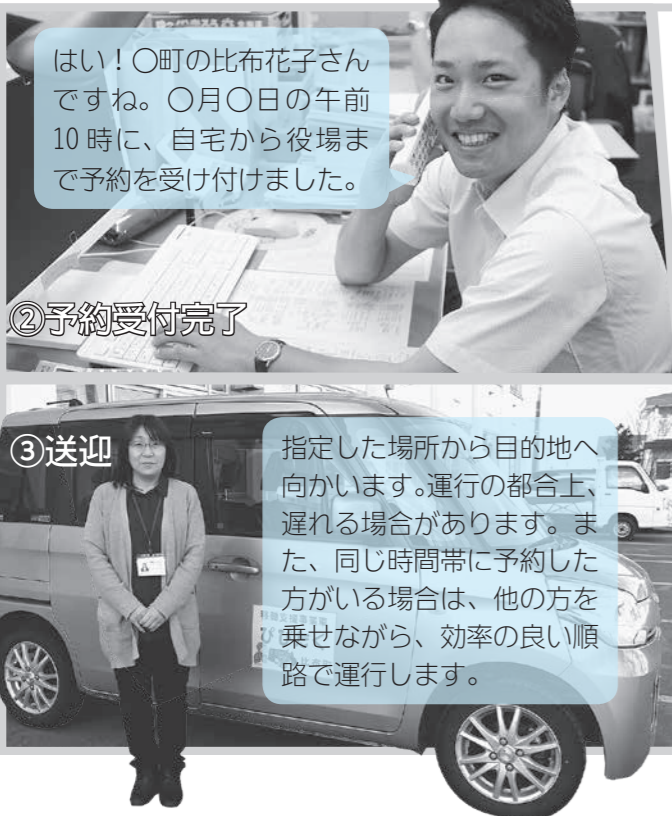
## 【ぴぴたくの使い方】

### ①電話で予約（前日の午後3時まで）

※初回利用時は事前に利用登録をしてください。（保健福祉課にある申請書に記入・押印）

○町の比布花子です。○月○日の午前10時に、自宅から役場までお願いします。帰りは午前10時30分に、役場から自宅までお願いします。

※目的地への到着時間の指定はできません



はい！○町の比布花子さんですね。○月○日の午前10時に、自宅から役場まで予約を受け付けました。

### ②予約受付完了

③送迎  
指定した場所から目的地へ向かいます。運行の都合上、遅れる場合があります。また、同じ時間帯に予約した方がいる場合は、他の方を乗せながら、効率の良い順路で運行します。



# 愛ぶつくん ライターコンクール

比布町と愛別町の教育委員会が合同で「第11回愛LOVEぶつくんライターコンクール」を開催しました。

小学生を対象にしたこの読書感想文コンクールは、児童が本に親しみ、読書の習慣や文章を書くことで考える力や豊かな人間性を育むことが目的とされています。

今年はいくつから98点の応募があり、低学年、中学年、高学年の各部門ごとに入賞者が選ばれ、本町からは12人が入賞しました。

今回、最優秀賞を受賞した山田眞蒼さんと上道敬翔さんの作品を紹介します。



低学年の部 最優秀賞 山田 眞蒼さん

2年 山田 眞蒼

わたしは、スプリンレースという本を読みました。どうしてこの本を読んだのかというと、スプリンレースはどういう話かきになったからです。

守君が、お父さんは百メートル走でゆうしょうとしてトロフィーを持っていると、うそをついてしまった話です。運動会の練習で、守君が三等でくやしくて、風邪をひいていて調子がでないだけだと、一等と二等の久雄君と光也君にうそをついた場面が心にのこりました。守君はうそをつかなければ、何も考えないで気持ちもそのままであつたらん



高学年の部 最優秀賞 上道 敬翔さん

「さくら」原発被災地にのこされた犬たちを読んで

ぼくは、「さくら」という本を読みました。この本を選んだ理由は、原発被災地に残された犬たちの物語から、二〇一一年三月十一日に起こった東日本大震災について考えてみたいと思ったからです。

じゃないかなあと思いました。わたしも、友だちと話をしているときに自分一人だけがう考えでも、うそをつかないでいたら普通の気持ちのままいれて、楽しくすごすことができませんでした。なので、自分が守君だとしたら、トロフィーを持っているかとか聞かれたら、持っているというそをつかないで本当のことを言います。

のさくらです。さくらは六年生のひとみちゃんにかわられていた犬で原子力発電所の近くに住んでいました。地震による発電所のばく発で、ひとみちゃんはさくらを家において、福島市の体育館にひななします。

ぼくは、この本を読んで、さくらがずっとひとみちゃんを待っているすがたを想像すると、悲しくてたまりませんでした。ひなんする時には長期的なひなんになることをひとみちゃんもさくらも知らなかったのです。きつとすぐに会えると思っていたと思いません。みんながひなんしてから、だれも帰ってこない家に取り残されていたさくらは、心を決めて命がけでくさりを切ります。くさりで首がしまれば死んでしまうのに、さくらは生きのびるために必死だったと思います。

東日本大震災では、東北から関東の広い地域に大きな被害をおよぼしました。ぼくは、この時、まだ一才で記憶にはありません。でも、このお話を読んで、大津波が多くの人々の生活を変えてしまったことや原子力発電所の事故

## ぴっぷちょう としょかん ぶつくんノート [4月号]

□開館時間 午前10時～午後6時

□休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日) 11日、18日、25日

□館内整理日 27日(水)

### 5月14(土) おはなし☆ひろば 午前10時30分～正午(予定)

イラストレーターの小川けんいちさんと、図書館の窓に思いっきり「らくがき」をしてみよう! 詳しくは防災無線、広報紙5月号でお知らせします。



### 4月のテーマ展

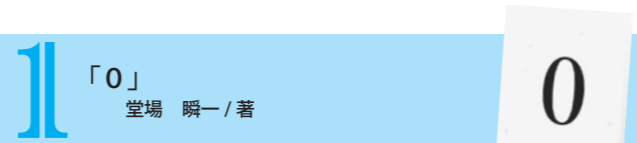
## 2021 比布町 図書館 BEST OF YEAR 100

2021年で最も多く借りられた本を展示します。

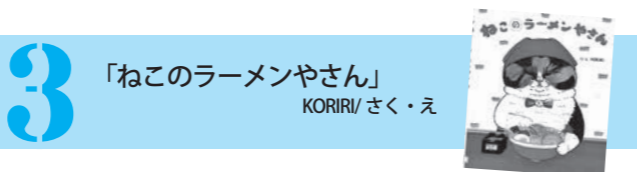


※写真はイメージです

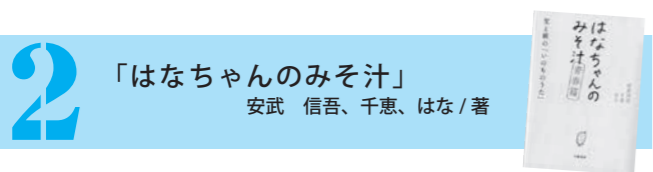
### おすすめ 新着図書



ベストセラー作家・岩佐友が死去した。彼は生前、周囲に「すごい原稿がある」と漏らしていた。岩佐と唯一交友を持っていた作家の古谷悠と担当編集者の仲本美知は、それを「未発表原稿」と推測し、原稿検索に乗り出す...



ここは、町で人気のねこのラーメン屋さん。蝶ネクタイが似合うねこのマオさんが、こだわりのラーメンを作りました。でもお客さんはなぜか食べようとしなくて...。「世にも不思議な猫世界」から生まれた絵本第2弾。



がんで逝った33歳の妻。僕たち親子が悲しみのなかから見いだした希望とは。映画化され、大きな感動を呼んだ「はなちゃんのみそ汁」から10年。父と娘がいかに悲しみと向き合ったのかを綴る。

### 【本町優秀賞・佳作入賞者】

- ◆低学年の部 優秀賞
  - 【佳作】佐藤 茜さん(1年)
  - 【佳作】高田 想音さん(1年)
  - 大島いちかさん(2年)
- ◆中学年の部
  - 【佳作】久保里亜那さん(3年)
  - 大島こなたさん(4年)
  - 樋口 琉一さん(4年)
- ◆高学年の部 優秀賞
  - 大仙 桃さん(6年)
- 【佳作】佐藤 百華さん(6年)
- 谷村 悠斗さん(6年)
- 宮木 芽依さん(6年)

で人間も動物も危険にさらされてしまったことを決してわすれてはいけないと思いましたが、さくらのように、家族とはなれ、つながれたまま、帰りをまちわびていた動物たちは何のつみもありません。これは過去の話ではなく、今も放射能の問題や飼い主の問題にもどれない動物たちの問題は、続いています。

不幸な事故により、動物たちが命をおとすことがないようにさくらのように悲しい死をむかえることがないように、わすれてはいけない出来事として、関心をもち続けたいと思います。



# 情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
まちづくり推進室	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
地域包括支援センター	85-2112
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
びびたく号	85-4800
グリーンパークびっぴ	85-2383
遊湯びっぴ	85-4700

## わが家のアイドル



すずき みつや  
鈴木 光弥くん

雅也さん・真帆さんの次男  
(2歳4か月・南町)

お兄ちゃんと車が好き。  
変顔が得意なわが家のムードメーカーです。

皆様のご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしています。宛先は裏表紙をご覧ください。

### 参加者募集のお知らせ 遊歩道整備ボランティア

突哨山は、さまざまな野草を楽しむことができ、中でもカタクリの群生は日本最大級ともいわれています。  
今シーズンも多くの方が気持ちよく散策が楽しめるよう、ボランティアを募り、カタクリなどの開花前に遊歩道の整備作業を行います。  
皆さんのご協力をお願いします。



■作業内容 ■笹刈り、枝切り、ごみ拾いなど  
■持ち物 ■ブラシカッター、のこぎり (お持ちの方のみ)  
■服装 ■長靴、軍手など作業のできる服装  
■申込締切 ■4月20日(水)  
■申し込み・問い合わせ ■役場総務企画課まちづくり推進室地域政策係

### 気象情報を確認しよう 融雪期の災害に注意を!

融雪期には、気温の上昇により災害発生の危険性が高まります。急激な気温の上昇や大雨、長雨の際は、特に注意が必要です。平地の積雪がなくなっても、山間部では、たくさん残っていることがあり、しばらくは注意が必要です。  
▼河川の増水に注意を!  
融雪によって、河川水位が急激に上昇する恐れがあります。この時期は、河川に近づかないなど注意が必要です。  
▼土砂災害に注意を!  
大量の雪解け水が土中に染

み込み、土砂崩れなどの土砂災害が発生しやすくなっています。  
特に山間部や急傾斜地では、注意が必要です。  
▼気象情報に注意を!  
外出する際は、事前に気象情報などを確認し、災害や事故などに遭わないように注意しましょう。

### 役場総務企画課生活安全係 問い合わせ

運営委員を募集します  
突哨山運営協議会で一緒に活動しませんか  
突哨山運営協議会では、突哨山の管理・運営方針を協議する運営委員を募集します。

遊歩道の草刈りや駐車場・トイレの管理だけでなく、保全のための生態系の調査、環境教育やフィールドワーク、イベントの協力、さらに人工林をより自然度の高い森林に育てていくなどの事業を行っています。  
突哨山運営協議会は、これらの事業の基本方針について意見をとり入れながら、協議し行政へ提言していきます。  
募集対象は、突哨山の運営・活動に関心があり、積極的に参加していただける方です。

■申込締切 ■4月30日(土)  
■申し込み・問い合わせ ■NPO法人もりねっと北海道  
☎60・2420

### ご確認ください 固定資産税台帳の 縦覧・閲覧が始まります

土地・家屋の所有者(固定資産税の納税者)が、自己の資産とほかの土地・家屋の評価額を比較できるように、価格などが縦覧できます。  
土地価格等縦覧帳簿には地番・地目・面積・評価額が、家屋価格等縦覧帳簿には家屋

番号・種類・構造・面積・評価額が記載されています。  
■縦覧期間 ■4月1日～8月1日(土日祝日を除く)  
■縦覧場所 ■役場税務住民課税務係窓口  
■縦覧対象者 ■固定資産税の納税者・代理人  
※縦覧される方は、納税通知書など、本人確認ができるものをご持参ください。代理人

の方は、委任状と代理人の印鑑、運転免許証などが必要となります。  
縦覧帳簿には個人情報保護のため、所有者名がありませんので、事前に自己所有の物件や比較したい物件の地番、家屋番号などをお調べになり、お越しください。  
▼課税台帳の閲覧について  
4月から、固定資産の納税

者と借地・借家人は納税者の固定資産課税台帳を閲覧できます。閲覧される方は、運転免許証など本人確認ができるもの、借地・借家人は、印鑑と契約書など貸借関係を確認できる書類をお持ちください。  
■問い合わせ ■役場税務住民課税務係

### 戸籍のまど (3月15日までの届出)

※了承をいただいた方のみ掲載しています。  
◆誕生おめでとう◆  
(あかちゃん・行政区・保護者)  
平尾 領和くん (新町)  
道考さん・佳奈子さん  
◆お悔やみ申し上げます◆  
(氏名・享年・行政区)  
上西とし子さん 92歳 (東町)

### 住民関係届出は期限内に 14日以内

・転入届 (他市町村から住所を移した時)  
・転居届 (町内で住所を変えた時)  
・出生届 (子どもが生まれた時)  
・転出届 (他市町村へ住所を移す時)  
また、印鑑証明書の発行が必要な場合は、必ず印鑑登録証をご持参ください。

## 受付は4月から 学生の方は 「学生納付特例制度」



学生本人の前年の所得が一定額以下であれば、市町村の窓口に申請し、承認を受けると国民年金保険料の納付が猶予されます。申請が遅れると「障害基礎年金」などが受けられない場合がありますので、手続きはお早めに。

### 手続きに必要なもの

- ・マイナンバーが確認できる書類および本人確認書類
- ・申請年度有効の学生証 (コピーの場合は両面) または、在学証明書原本
- ・印鑑

平成26年4月から免除申請期間が拡大しています。  
過去に学生納付特例の申請をお忘れの方は、手続きを!

過去の学生納付を受ける場合、申請期間をご確認ください。  
令和4年4月中に申請する場合は、下表を参考にしてください。

### 【学生納付特例の申請可能期間と前年所得の関係】

年度	学生納付特例の申請可能な期間	審査対象となる前年所得
31年分	平成2年3月	平成30年中所得
2年分	平成2年4月～令和3年3月	令和元年中所得
3年分	令和3年4月～令和4年3月	令和2年中所得
4年分	令和4年4月～令和5年3月	令和3年中所得

### 令和4年度国民年金保険料

(令和4年4月から)  
第1号被保険者 月額 **16,590円**

- 問い合わせ先 役場税務住民課戸籍年金係
- お客様相談室 ☎72-5004 または 72-5005 ※自動音声案内

### まちの人口 (2月末現在)

総数	3,522人 (-6)
男	1,653人 (-2)
女	1,869人 (-4)
世帯数	1,767世帯 (-3)

※住民基本台帳登録数  
( ) は対前月増減数



広報

# ぴっぷ

5月号は5月6日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～



ゆるさない ハンドル・スマホの 二刀流

(交通安全スローガン令和4年 内閣府特命担当大臣賞)

## 4月の行事予定

6(水) 春の交通安全街頭巡回 ～15日

7:30 町内一円

中央学校開校式

10:00 同校

7(木) 中央学校入学式

10:00 同校

中央学校後期課程進級式

11:00 同校

15(金) 狂犬病予防注射 ～16日

9:00 町内各所

19(火) 自衛隊協会総会

18:00 福祉会館(大講堂)

21(木) 白寿大学始業式・自治総会

9:30 福祉会館(大講堂)

23(土) ぴっぴの路整備作業

9:00 村上山公園駐車場

26(火) 第22回農業委員会総会

9:00 役場(議場)

27(水) 防犯協会総会

16:00 福祉会館(大講堂)

交通安全協会総会

18:00 福祉会館(大講堂)

28(木) 交通安全網の目ローラー作戦

11:00 国道40号トラックスケール

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限を設けている場合もあります。

**国を守る**

自衛官を募集しています

▼一般曹候補生

■受験資格 ■日本国籍を有する18歳以上33歳未満の男女

■受付期限 ■5月10日(火)まで

■試験日 ■5月20日(金) 29日(日)のいずれか1日

▼幹部候補生(一般)

■受験資格 ■日本国籍を有する22歳以上26歳未満の男女

■受付期限 ■4月14日(木)まで

■試験日 ■4月23日(土)まで

24日(日)のいずれか1日

■問い合わせ ■自衛隊旭川地方協力本部

北地区隊 ☎54・5617

役場総務企画課生活安全係

**園開放「エミナ」のお知らせ**

うれしば保育園ぴっぷでお友達と遊びませんか?

0歳から2歳児までの未就園のお子さんを対象に月1回、園開放「エミナ」を実施しています。保育園のお友達と一緒に遊びましょう。

■日時 ■5月12日(木) 10時～11時30分まで

**場所** ■うれしば保育園ぴっぷ(寿町4丁目2-7)

**内容** ■楽器遊び(動きやすい服装)

■申込開始 ■4月25日(月)

※新型コロナウイルス感染予防のため、先着3組で毎月第2木曜日を予定しています。

■申し込み・問い合わせ ■うれしば保育園ぴっぷ ☎76・5237



うれしば保育園

**ご注意ください**

旭川中央警察署からのお知らせ

▼新入学期における事故防止

4月は入学、就職、人事異動など、新しい地域で生活を開始する人も多くいると思います。

初めて通る場所では信号や標識を見落としたり、安全確認が不十分になりやすいので注意しましょう。

■問い合わせ ■旭川中央警察署 ☎25・0110

**情報提供を お寄せください**

広報係では町内のイベントやまちの話題を広報紙をはじめ、ホームページなどインターネットを活用して広く紹介しています。より一層、比布町を町内外に広く紹介・PRをしていきますので、情報提供をお願いします。

▼個人情報の取り扱い

町では、広報紙などの発行や記録、情報収集のため、取材・撮影を行っています。担当職員が赤地に白く「比布町」と書かれた腕章を着用しています。

なお、取材などで得た資料は、次の利用目的の範囲で使用します。

■町の刊行物 広報紙・議会だより・パンフレット・ケーブルテレビ・インターネットなど

■各種資料としての活用

■その他の目的 報道提供・広告・出版物・ポスター

■問い合わせ ■役場まちづくり推進室広報係



情報提供を お寄せください

手話を学んでみませんか  
手話奉仕員・手話通訳者養成講座のお知らせ

▼初級手話講座

■日時 ■5月17日～12月6日の原則火曜日(全25回)

■対象者 ■義務教育を修了し、手話を学んだことがない方

▼中級手話講座

■日時 ■5月11日～12月28日の原則水曜日(全27回)

■対象者 ■初級手話講座を修了した方

※両講座ともにテキスト代は3,300円。昼の部(午前10時～午前11時30分)と夜の部(午後7時～午後8時30分)があります。

▼手話通訳者養成講座1

■日時 ■5月26日から翌年3月23日の原則木曜日(全37回)

■対象者 ■聴覚障がいのある方と手話で日常会話ができ、本講座を修了していない方

■テキスト代 ■5,060円

※受講前に面接試験があります。

▼要約筆記者要請講座

■日時 ■5月20日から10月25日の火・金曜日(全42回)

■午前10時～正午

■対象者 ■義務教育を終了した方

■テキスト代 ■3,670円

※各講座とも旭川市障害者福祉センターおびつたで開催します。

■申込締切 ■4月22日(金)

■申し込み・問い合わせ ■役場保健福祉課福祉係

**お知らせします**

**農業委員会だより**

次の議案が審議され、承認されました。

第19回総会(1月25日開催)

◎農地の利用権(使用貸借)設定に係る合意解約

1件 14,238㎡

◎農地法第3条の規定による許可申請

3件 147,764㎡

◎農用地利用集積計画の決定

3件 33,733㎡

第20回総会(2月22日開催)

◎農地の利用権(使用貸借)設定に係る合意解約

1件 45,401㎡

◎農地法第3条の規定による許可申請

1件 52,023㎡

◎農地法第5条の規定による許可申請

1件 16,753㎡

◎農用地利用集積計画の決定

10件 376,887㎡

■問い合わせ ■比布町農業委員会

**廃棄は所有者自身で**

**霜予防における廃タイヤ**

農作物への霜対策に関するタイヤの処理については、平成14年に町内全域を対象に行っています。

それ以降に出された廃タイヤは所有者ご自身により廃棄などの対応をお願いします。

■問い合わせ ■役場税務住民課住民環境係

**申し込みのお知らせ**

**農産加工室5月利用分**

5月1日から31日までの間に、改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめてお申し込みください。

■締切 ■4月11日(月)

■抽選会 ■4月18日(月) 午前9時30分から福祉会館

■問い合わせ・申し込み ■役場産業振興課特産振興係

## 狂犬病予防注射を受けましょう

犬の登録受付と狂犬病予防注射を行います。最寄りの場所で受けてください。

**【狂犬病予防注射】** 狂犬病予防法により、生後91日以上の犬は年1回必ず受けなければなりません。

■日時・場所 右表のとおり

■手数料(1頭につき) 3,240円

※料金は、釣り銭のいらないようにご用意ください。

**【飼い犬の登録】** 生後91日以上の犬は登録手続きが必要です。未登録の方は、必ず登録手続きをしてください。

■登録料(1頭につき) 3,000円 ※未登録犬のみ

**【注意事項】**

①鑑札と狂犬病予防注射済票は、犬の首輪などに必ずつけてください。

②飼い犬が死亡したときや飼い主が住所変更した際には、役場に届け出をしてください。

③町外の動物病院などで狂犬病予防注射を受けたときは、病院で発行された予防注射済証を持参のうえ、役場で狂犬病予防注射済票の交付手続きをしてください。(1頭につき550円の手数料がかかります)

■問い合わせ ■役場税務住民課住民環境係 TEL 85-4803

4月15日(金)	
場所	時間
4区会館前	9:00～9:10
南分館前	9:15～9:25
7区会館前	9:35～9:45
15区会館前	9:55～10:05
東園地域センター前	10:10～10:20
17区会館前	10:25～10:35
19区会館前	10:40～10:50
21区会館前	10:55～11:05
20区会館前	11:10～11:20
11区会館前	11:30～11:40
5区会館前	11:50～12:00

4月16日(土)	
場所	時間
役場総合車庫前	9:00～12:00



# 上川中部連携中枢都市圏 連携協約調印式



様々な住民サービスの連携が加速します

## 旭川大雪連携中枢都市圏で変わる地域

**旭川大雪 連携中枢都市圏誕生**

本町は令和4年1月に、旭川市との間で旭川大雪連携中枢都市圏形成に関する連携協約を締結しました。

旭川市を中心とする上川中部圏域1市8町（旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町）での事業連携を進めていきます。

**定住自立圏から 連携中枢都市圏への移行**

これまでは平成22年10月に協定締結を行った「上川中部定住自立圏」により、上川中部圏域1市7町（平成26年1月から1市8町）において事業連携を行ってきました。

定住自立圏の取り組みとして、医療や福祉、産業振興などの分野で連携を行い、本町では23項目の事業について連携してきました。しかし、各市町ともに人口減少や少子高齢社会により、医療提供体制の維持や産業の担い手不足解消などの課題が多くなりました。が明らかになってきました。

それらに対応するため、一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点を形成することに重点をおく「連携中枢都市圏」への移行について協議が行われ、令和4年4月から定住自立圏から連携中枢都市圏へ移行されました。

**具体的な取り組み**

本町と旭川市では町民の皆さんが直接利用できるサービスや間接的に必要な生活機能の確保につながる取り組みとして34項目の事業で引き続き連携を実施していきます。

34項目のうち、主な連携事業は次のとおりです。

- 二次救急医療の連携  
夜間及び休日等における重症急病者を旭川市内の公的医療機関が受入。
- 子育て支援体制の充実  
子どもの病気や急な仕事を生じたときに、子どもを預けられる会員制の相互援助活動「子ども緊急さばねつと事業」の実施。
- 手話奉仕員  
通訳者養成講座  
手話奉仕者や通訳者の養成

**講座を実施。**

■成年後見制度の利用支援体制充実

旭川成年後見支援センターが、認知症高齢者、知的・精神障害者の相談対応、普及啓発、申立などの支援及び市民後見人の養成などを実施。

◇その他

産業振興や広域観光のネットワーク化、広域的な公共交通網の構築、教育・文化・スポーツ振興、移住促進など様々な分野において、本町を含めた上川中部圏域が発展していく取り組みを進めていきます。

**連携中枢都市圏の今後について**

連携を進めていく中で、目まぐるしく変化する情勢により連携する事業も変化していくことが予想されます。今後、連携していく事業に変化があった場合は、改めてお知らせしていきます。

【お問い合わせ】  
総務企画課まちづくり推進室  
地域政策係  
☎85-4802

## 求人募集

求人募集情報は、町図書館玄関、農村環境改善センターロビー、比布駅、くるみ保育園、旭川信金比布支店で掲示しているほか、町のホームページでも掲載しています。ぜひ、お問い合わせください。

【問い合わせ】 産業振興課商工労働係 ☎85-4806

### ■社会福祉法人大悲会

東町2丁目 ☎85-3147

#### □介護スタッフ

内容 / 老人介護

勤務先 / あそか苑、無憂苑

勤務 / 早番 7:00 ~ 15:30

日勤 8:40 ~ 17:30

遅番 10:30 ~ 19:00

夜勤 17:00 ~ 9:00

資格 / 介護関係資格がなくても可

給与 / 高卒 15万2,800円 ~

#### □デイ・サービススタッフ

内容 / 入浴・レクリエーション手伝い

勤務先 / あそか苑

勤務 / 8:40 ~ 17:00

(隔週土曜は 8:40 ~ 16:20)

資格 / 介護関係資格がなくても可

給与 / 時給 900円 ~

#### □調理スタッフ

内容 / 給食調理業務

勤務先 / あそか苑

勤務 / 早番 5:40 ~ 12:30

日勤 10:00 ~ 18:30

遅番 10:30 ~ 19:00

資格 / 調理師資格がなくても可

給与 / 高卒 15万600円 ~

### ■旭川合同自動車株式会社

☎24-2211

#### □タクシー乗務員

勤務 / 24時間・希望時間帯シフト制

資格 / 22歳以上

普通免許 (2種あれば尚可)

(当社負担で2種取得可)

給与 / 15万3,000円以上

(未経験者・6ヵ月間18万円保証)

### ■株式会社 荒尾

中町2丁目 ☎85-2142

#### □調理補助

内容 / レストラン調理場での簡単な調理補助、など

勤務先 / ばらえていきっちゃん紙風船

勤務 / 8:30 ~ 20:00の間で応相談

資格 / マイカー通勤できる方

時給 / 890円 ~

(日祭日 900円・19時以降 30円割増)

### ■山崎電機株式会社

☎01658-6-5323

#### □作業員

内容 / 電気工事業 (屋内外電気工事)

勤務先 / 会社: 愛別町字南町13番

勤務 / 基本 8:00 ~ 17:00

※時間外勤務あり

資格 / 普通自動車免許

(第一・二種電気工事士あれば尚可)

給与 / 月給 18万5,000円

(基本給 15万円 + 現場手当

3万5,000円) 昇給、賞与、

その他手当あり

### ■株式会社コタニ工業

基線4号 ☎54-1555

#### □鉄骨建築作業員

内容 / 鉄骨建築、ガレージなど制作

組立

勤務 / 8:00 ~ 17:30

資格 / 普通自動車免許

給与 / 18万 ~ 35万円

### ■茂田石油株式会社

当麻町宇園別1区 ☎58-8123

#### □日勤 / ガソリンスタンドスタッフ

内容 / ガソリンスタンドの給油監視、

管理業務 (PC使用) 他

勤務先 / 当麻町宇園別1区

(R39セルフSS)

勤務 / 8:00 ~ 19:00の間で

6時間程度

資格 / 危険物乙4免許所有者優遇

時給 / 960円 ~

#### □モダオート工場内作業スタッフ

内容 / パーツショップ含む工場内での

軽作業 (美装、洗浄、梱包など)

勤務先 / 当麻町宇園別1区

(モダオート)

勤務 / 9:00 ~ 17:00の間で応相談

資格 / 普通自動車免許 (MT可)

時給 / 900円 ~

### ■社会福祉法人

#### 比布町社会福祉協議会

北町1丁目 ☎85-2943

#### □ヘルパー (訪問介護員)

内容 / 訪問介護

勤務 / 8:30 ~ 17:00 (土日祝日あり)

資格 / ヘルパー初任者研修修了者

以上

時給 / 1,200円 ~

### ■有限会社遠藤農産

北1線8号 ☎85-2193

#### □作業スタッフ

内容 / なめこ・まいだけ栽培作業

勤務 / ① 8:00 ~ 12:30

② 8:00 ~ 15:00

資格 / 18歳以上

時給 / 889円 ~

### ■株式会社ノウリ工

北3線10号 ☎85-4615

#### □パート (接客、調理補助)

内容 / 接客、調理補助

勤務先 / いちごとKaoriと洋菓子店

(基線5号)

勤務 / 週3回、8:30 ~ 17:00 (この

時間帯で5 ~ 6時間程度の勤務)

時給 / 900円

### ■ファーマーズマーケット

#### ナナプラザ

新町4丁目 ☎74-7757

#### □販売スタッフ

内容 / 農産物の販売、品出し、軽食

の提供など

勤務 / 9:00 ~ 17:00

資格 / 高校生以上、土日祝日勤務の

可能な方

時給 / 900円、土日祝日 930円

### ■有限会社ヘルプ

#### グループホーム福寿草

旭川市永山2条23丁目1番22号

☎40-4077

#### □介護職員 (準正社員・パート)

内容 / 生活介助など

勤務 / ① 7:00 ~ 16:00

② 8:30 ~ 17:30

③ 9:00 ~ 18:00

/ 10:00 ~ 19:00

資格 / 年齢、経験不問、初任者研修

(ヘルパー2級) 以上歓迎

給与 / 準正社員: 14万5,000円 ~

パート: 時給 890円 ~

※ともにその他手当有







# 026

Katsumi Kota

勝見 洸太さん

中央小6年



3月25日から5日間、長野県で開かれたJOCジュニアオリンピックカップ2022全日本ジュニアスキー選手権大会アルペン競技に中央小学校6年(当時)の勝見洸太選手が出場し、健闘されました。

勝見さんは普段、ぴっぷスキー場で活動している比布レーシングスキークラブで練習を行っています。自宅はスキー場のすぐ近くという好条件で、幼少期よりスキーに親しんできました。やがてアルペンスキーにのめり込み、今では毎日のようにスキー場へ行き練習するように。

そんな勝見さんですが「ジュニアオリンピックに出場できるなんて、全く考えてもみなかった」とのこと。今シーズン前半はなかなか



か調子が上がらず、結果が出ない大会が続きました。そんな中迎えた3月6日のカムイスキーリンクスでのユースGS大会で10位に食い込み、見事ジュニアオリンピックク北海道代表の権利を取りました。

ジュニアオリンピック出場が決まったことで、「とても嬉しかったです。シーズン前半に結果が出ない中で、今年は無理かなとも思っていました。ところが、とても前向きな姿勢になりました」と、その思いを語ってくれました。

北海道代表として選ばれたことをしっかりと受け止め、「行けなかつた人のことも考えて、今できる全力を出したいなと思います。軽い気持ちで臨まないように」と意気込みを語ってくれた勝見さん。「まずは北海道のライバルたちに勝ちたい」と決意を新たに長野へ乗り込みました。

いつの日か、スキーといちこの町比布町を代表するスキーヤーになれるよう、引き続き、全力で滑り続ける勝見さんの活躍をこれからも見守ります。

### 初の企業版ふるさと納税

本町では初となる「企業版ふるさと納税」を株式会社アイ・ディー・エフ様よりいただきました。企業版ふるさと納税とは、通常のふるさと納税と異なり、個人が行うのに対し、企業がふるさと納税を行うことができます。企業がふるさと納税を行うことで、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して、企業が寄付を行った場合に法人関係税から税額控除する仕組みです。この取り組みにより、各地方公共団体は地方創生に必要な資金を全国から集めることができます。

そうした地方創生プロジェクトの代表的な取り組みとして、本町では幼少期から「運動」習慣を身に付け、栄養価の高い「食」を通じ、町民の皆さんが生涯にわたり健康に暮らしていくことをめざす運動と食による脳の活性化事業、通称「ピピカツ事業」を展開しています。

第1号となる株式会社アイ・ディー・エフ様からいただいた寄付金は生涯活躍のまちの推進事業として、主にヴィレッジ・バイ・ヴォアレアスの改修費用に充てられます。同施設の改修で、ピピカツ事業のさらなる進展を図ります。



なお寄付いただきました株式会社アイ・ディー・エフ様(代表取締役池田和宏様・写真右)には感謝状を贈呈しました。

#### 【令和3年度 寄付企業様】

- 株式会社 アイ・ディー・エフ様
- 上田コンクリート株式会社様
- 旭川信用金庫様

▼企業版ふるさと納税について



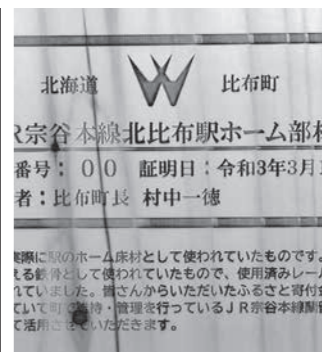
【問い合わせ】  
総務企画課まちづくり推進室  
地域政策係  
☎85・4802

### 南・北比布駅がふるさと納税返礼品に変身

昨年3月13日に廃駅となった宗谷本線南・北比布駅ですが、そのホーム部材を活用したふるさと納税の返礼品を作製しました。返礼品はホームの床板と、床板を支える鉄骨を利用して作られた古レールを加工し、写真のような盾に。実際に駅として使われていたため、ネジの跡などもそのまま生かし、実際に積み上げてきた歴史を感じられる逸品となっています。各駅それぞれ50セット限定で作成。1枚1枚が個別の口ツボ。番号が割り当てられます。なお、ふるさと納税でいただいた寄付金は、現在も廃駅対象となっており町で維持管理費を負担している蘭留駅の費用に充てられます。

(ふるさと納税限定での取り扱いですので、町内に居住の方はお申し込みできません)

【問い合わせ】  
総務企画課まちづくり推進室  
地域政策係  
☎85・4802



### 宗谷線観光列車 花たびそうや号 再運行決定

JR北海道では宗谷線の活性化と鉄道利用促進を目的に、昨年は中止となった宗谷線観光列車「花たびそうや号」の運行を実施します。運行に合わせて、停車する各駅ではおもてなしが行われ、比布駅でも本町マスケットキャラクターのストリーパーによるお見送りなどが行われる予定です。



- ・**運転日**  
上り：5月15日、22日、29日、6月5日  
下り：5月14日、21日、28日、6月4日
- ・**運転区間**  
旭川駅から稚内駅(比布駅停車)
- ・**比布駅停車時間**  
上り：午後2時12分着 午後2時27分発(約15分間停車)  
下り：午前10時58分着 午前11時8分発(約10分間停車)

【問い合わせ】JR北海道永山駅  
営業時間：午前7時～午後6時50分 ☎48・2041

### 比布町教育奨励賞 受賞者が決定しました

令和3年度比布町教育奨励賞が11名の方に贈られました。同奨励賞は日常における努力と精進により文化活動及びスポーツ活動において優秀な成績を収めた方に町教育委員会から贈られます。



今年度第1号山田萌華さん

#### 【受賞者一覧】

- 山田 萌華 さん  
第50回ゴーセン杯争奪ハイスクールジャパンカップソフトテニス2021出場ほか
- 山口 歩琉 さん  
MATSUMI-BALL CHAMPIONSHIP 2021リトルシニア交流大会出場
- 田中 芽依 さん
- 山田 玲華 さん
- 山口 愛結 さん  
第12回西日本選抜女子学童野球岡山大会出場
- 梅澤 満喜 さん  
大山名人杯争奪第20回全国小学生倉敷市将棋出場
- 松浦 琉夏 さん  
第19回 YONEX CUP 瑞浪・土岐市長全国中学校選抜ソフトテニス大会出場(山田玲華さんも出場)
- 勝見 洸太 さん  
JOCジュニアオリンピックク2022全日本ジュニアスキー選手権大会出場

令和3年度全国中学校体育大会





◆2022年ぬかびら源泉郷ユースSG・GS競技大会  
(2月20日・上士幌町)

【小学3・4年女子組】②勝見友音

◆第23回和寒東山ジャイアントスラローム大会  
(2月23日・和寒町)

▽小学3・4年女子組②勝見友音▽小学5・6年男子組③勝見洸太

◆第39回あさひアルペン競技大会(3月5日・土別市)

▽小学3・4年女子組①勝見友音▽小学5・6年男子組①川本大翔▽青年男子組③新井遼



◆第12回旭川ユースSG・GS競技大会(3月6日・旭川市)

▽小学5年・6年男子組⑩勝見洸太

※勝見選手は、3月25日から長野県で開催の全国大会に出場し、健闘されました。

◆第58回北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会(3月12日・釧路市)

【個人】▽女子ダブルス①平野心海(旭実高)



◆第53回町民スキー大会  
(3月20日・びつぷススキー場)

【大回転競技・スノースキート】①福地正嗣②浅野仁志③村上博昭【大回転競技・スキー】▽男女混合幼児①滝沢心菜②久保光汰朗③定岡岳▽小学校低学年女子①畠山凛花②中野紗和③久保里亜那▽小学校低学年男子①滝沢育大②久保慎之丞③野内陽向▽小学校高学年女子①勝見友音②前原芽依▽小学校高学年男子①高橋虎②上道敬翔③野内陸来▽中学生男子①前原亘②吉田恵悟③野内海成▽一般女子B①上道ともみ②滝沢麻未▽一般男子A①定岡伸之▽一般

男子B①廣瀬幸寛②藤本敏之▽一般男子C①福嶋顕勝②奥野薫③宮武秀夫【大回転競技・スノーボード】▽一般男子①福地正嗣②野内武③宮町岳志【ペアスキー競技】①野内海成・吉田恵悟②畠山凛花・畠山仁③野内陽向・野内陸来



◆第41回全道ジュニアアルペンスキー和寒大会  
(3月21日・和寒町)

▽小学3・4年女子組①勝見友音

◆退団記念剣道大会  
(3月22日・青少年会館)

【個人】▽小学1年生①上田星②青木理音③佐藤日咲

▽小学2・3年生②中野紗和③畠山凛花・青木結愛

▽小学4・5年生①畠山仁②寒河江河六③久保田琉

▽小学6・中学生①寒河江朔丸②小菅生竜摩

【団体】①佐藤日咲・西本凛・寒河江河六・久保田琉・小菅生竜摩

3.17 JAPびつぷ町青年部融雪剤散布の奉仕作業

▼地域貢献活動の一環として、JAPびつぷ町青年部の会員が学校グラウンドに融雪剤を散布。いちごこも雪どけが待ち遠しいです。



3.19 寿ふれあいサロンリングプルを寄贈

▼1年間、こつこつと会員らが集めたリングプル21・2キコを社会福祉協議会へ寄贈。車いすを贈る運動の一部に活用される予定です。



3.20 シーズンもわずかに第53回町民スキー大会

▼大回転競技とペアスキー競技に約30人が参加した町民スキー大会。残りわずかとなった今シーズンの滑りを爽やかに楽しみました。



3.22 68年の歴史に幕定期総会並びに解散式

▼昭和28年4月に発足した婦人会連絡協議会。最後となった総会には約30人が出席し、長年続いた歴史に幕がおろされました。



北海道青年農業者会議で今野勝貴さん(4区)が優秀賞を受賞

北海道青年農業者会議が1月26日に札幌市で開かれ、土地利用部門のプロジェクト発表において、町内で農業を営む今野勝貴さんが「えみまるポットだけど大丈夫」と題した、実践研究を発表されました。

大規模な水稲生産作業を効率よく収穫するため、2つの試験栽培を行って比較した結果を発表し、優秀賞を受賞。3月17日、役場庁舎内で表彰状が伝達されました。今野さんは、「多くの方のご協力のもとでなし得られたこと」と受賞の喜びを語りました。



教職員の退職・転出異動

【中央小学校】  
退職者(3月31日付)

- ▽紺野元樹(校長)
- ▽下原 浩(教諭)
- ▽福島康文(教諭)
- 転出者
- ▽吉村奈津恵(旭川市永山東小)

【比布中学校】

- 転出者
- ▽石本邦美(旭川市近文第二小)

町職員新規採用

行政機構図を本紙に折り込みしていますのでご覧ください。(4月1日付)



しょうじ あかり  
主事 庄司 光璃  
税務住民課  
戸籍年金係



まぶち ゆうか  
主事 馬淵 優花  
総務企画課  
庶務係兼財務係



つくい しょうた  
主事 津久井 奨太  
建設課  
維持係兼土木係



すずき ゆうき  
主事 鈴木 結貴  
産業振興課  
観光係兼商工労働係



あびこ ゆうと  
主事 安孫子 勇斗  
保健福祉課  
国保医療係

北海道初！複業クラウド導入で民間人材活用(株) Another works と連携協定を締結

複業マッチングプラットフォーム「複業クラウド」を展開するベンチャー企業株式会社 Another works (本社：東京都 代表取締役 CEO 大林尚朝)と3月25日に連携協定を結びました。

この連携は、自治体に複業人材を登用する実証実験を行うもので、北海道初の取り組みとなります。本町では、「マーケティングアドバイザー」と「SNSアドバイザー」の2職種で複業人材の公募し、地域課題の解決に取り組んでまいります。



体育施設の除排雪作業 ありがとうございます 新島工業株式会社に感謝状を贈呈

3月14日に新島工業株式会社の皆さんが、体育施設の安心・安全な環境を保持するため、駐車場の除排雪作業を無償で実施していただきました。

その善行に対して感謝の意を込めて、3月25日に役場庁舎内で贈呈式が行われると、新島工業株式会社 代表取締役社長 秋島和彦様に村中町長から御礼の言葉と感謝状が手渡されました。







— 卒園・卒業  
おめでとう —

■ 比布町公式 SNS ■

町では、各種 SNS で、町からのお知らせや、各種行事の様子などを発信しています。

カラー写真や動画など、広報紙では伝えきれない比布町の「魅力」を日々お届け。ぜひご覧ください。



LINE公式アカウント  
町からのお知らせや、防災情報をお届け。



Twitter  
日々の出来事から、防災情報まで色々発信中。



Facebook  
町内の話題や、防災情報を随時お知らせ。



Facebook  
(まちある記フォトニュース)  
イベントや行事の様子をお届け。



Instagram  
比布町の「映える」風景や町の様子を投稿。

広報びっぴ 4月号 No.763  
2022(令和4)年4月6日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課まちづくり推進室広報係  
〒078-0392  
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号  
☎0166-85-2111(代表)  
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ  
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール  
[ichigo@town.pippu.hokkaido.jp](mailto:ichigo@town.pippu.hokkaido.jp)

■ 表紙のことば ■

4月になりました。新しい場所、新しい人間関係で新たな一歩を踏み出される方も多いのではないのでしょうか？この広報紙も来月号から新たなメンバーを加えて作ることになりました。ぜひ取材で訪れた際には、気軽にお声かけいただければ幸いです。もうすぐ北海道でも本格的な春の訪れを感じられそう陽気。なんだか、ちょっとだけ心浮かれる今日この頃。

